

事例紹介

しんしろ やな
愛知県新城市立 **八名小学校**

家庭でも 自主学習で eライブラリ

～ 自ら考え、選択し、学ぶ力を身につける～

八名小学校では、自主学習の一つとしてeライブラリの家庭学習を推奨しています。家庭学習の体験授業や、公開授業での親子体験の取り組みの様子をご紹介します。



体験授業 タブレットでeライブラリ体験

4～6年生の授業では、タブレットで前学年の復習を通じて、eライブラリの家庭学習の使い方を体験しました。

● **家庭でも使えるフラッシュ型教材**

体験授業の導入では「いろいろカード帳」を電子黒板に提示して、使い方や地図記号、県庁所在地の復習を行いました。画面を見ながらテンポよく問題を進めることで、**楽しく効果的に学習することができます**。家庭学習のウォーミングアップにも最適です。



● **家庭学習を楽しく体験**

後半は、家庭でも自主的な学習ができるよう、ドリル学習の進め方やログインの方法などを確認しました。

二人で1台のタブレットを使って、学校ホームページから家庭学習サイトにアクセスし、ドリル問題や「今日の一問」、「マラソクイズ」に挑戦しました。

自分たちで教科や単元を選んで一緒に考えながら楽しく学習を進めることができました。

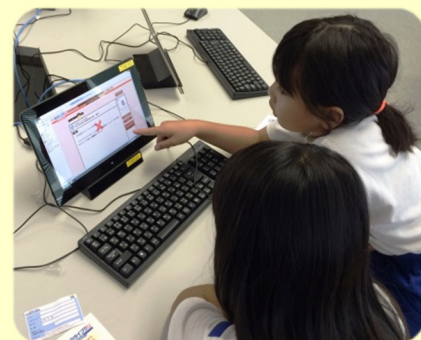
情報担当 林 菜摘 先生のお話 ～ 勉強している実感が持てる 学習意欲が高まる ～



eライブラリの良いところは、**子どもが自分のペースで学習できる**ところです。丸つけの時間待ちがなく、すぐに答え合わせができるので、紙のドリルと比べて**勉強している実感が持ている**と思います。

わからない問題があっても、ヒントや解説教材を確認し、**理解してから学習することで学習意欲が高まり、**たくさん問題を解くことができます。

自分で単元ごとに学習履歴を見て、どれだけ理解できているかを確認し、「正答率を上げよう」「がんばろう」という気持ちになっています。



eライブラリーは、4～5年生の習って少し分らなくなりました所をゲーム感覚で、楽しく学べるので「家でのいい勉強になるなぁ」と、少しやってみたくなりました。eライブラリーは、ホームページを見るついでに勉強できるので、やってみようと思います。

前家でやったことがあって、とてもわかりやすいアオリでした。今日は久々に復習でまたのよかったです。家でも時々復習してみるのもいいと思いました。中学生になっても、復習や勉強をeライブラリーでやりたいなあと思いました。

親子体験 親子で楽しくeライブラリー体験学習!

新城市には『共育(ともいく)』という教育理念があります。これは「家庭・地域・学校が連携し、子どもと共に過ごし、共に学び、共に育つこと」を意味し、この共育の日にeライブラリーの親子体験学習が行われました。

● 親子でドリルに挑戦!

3年生の公開授業では、タブレットを使って家庭学習の親子体験が行われました。

この日は親子三世代での参加も多く、**大人も子どもも楽しく学習**しました。保護者に文字入力を手伝ってもらったり、弟や妹にタブレットの使い方を教える場面なども見られました。



保護者の声 (一部抜粋)

- ・子どもと一緒に楽しく学習できてよかった。
- ・操作が簡単で、何の抵抗もなくできた。
- ・家に帰って早速使ってみたいと思います。

校長 岡山 雅仁 先生 ・ 教頭 原田 耕三 先生 のお話

～ 自ら考え、選択し、学ぶ力を身につける ～

本校では、宿題は基礎基本を中心に最低限の量にして、自主学習を勧めています。いろいろな勉強の進め方や教材がありますが、**子どもが自主的に選択して学習することが大切**だと思っています。eライブラリーは自分で得意な単元・苦手な単元を選んだり、前の学年に戻って学習ができるので、**自主学習に最適な教材**として推奨しています。



教頭 原田 耕三 先生



校長 岡山 雅仁 先生

近年、子どもたちを取り巻く社会環境は大きく変化し、いろいろな選択肢が増えていますが、**時間や場所をコントロールしながら、自分にとって適切な学習方法等を考えることが大切**だと思っています。